

# INFORMATION

## SABIAN アーティストセレクションシンバル



SABIAN

アーティスト・合わせシンバル 18"  
VL-18ASML/SW ¥177,100(税込価格 /1pr)

アーティスト・サスペンドシンバル 18"  
VL-18AS/SW ¥88,550(税込価格 /1枚)

優れた品質で定評のある SABIAN コンサートシンバルの中から、特にアーティストの感性に合ったペアを選定してご紹介する「アーティストセレクションシンバル」。合わせシンバルには多彩できらびやかなサウンドと、優れたレスポンスで吹奏楽によくマッチするトラディショナル・シンフォニックミディアムライトをチョイス。また、サスペンドシンバルには深みのあるトーンとクレシェンド時のクイックレスポンスが人気のトラディショナル・サスペンドを用意しました。

Tokyo Kosei Wind Orchestra 打楽器奏者 渡辺 壮氏が厳選したセレクションシンバル(選定書付き)を限定リリースいたします。

渡辺 壮氏

Tokyo Kosei Wind Orchestra 打楽器奏者

セレクション



各 30set 限定

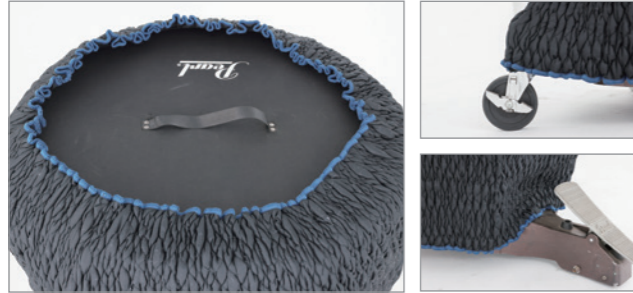


アーティストセレクション  
選定証明書付き

## パール&アダムスティンパニキャンペーン

期間 2024年5月15日(水)～7月31日(水)

パール・プロテクションカバー (非売品)



筒状で伸縮自在のキルティング製プロテクションカバー。軽量で丈夫な生地と弾力性と反発性に富んだ中綿を採用し、特殊な縫製により高い耐久性を誇ります。移動時や保管時に様々な衝撃からティンパニを守ります。

☆カバー装着イメージ  
写真のヘッドプロテクターは含まれません。

期間中、パールティンパニ(88H、88、85H、85、75シリーズ)またはアダムスティンパニを1台お買い上げになると、パール・プロテクションカバー(非売品)をプレゼント!(75SETには1セット分)



くわしくはパール Web サイト専用ページにて▶



## インフォメーション

パール打楽器総合カタログ

パール打楽器取り扱い楽器店にて配布中



パールコンサート  
パーカッション  
オフィシャルウェブサイト

<https://pearldrums.com/ja/products/concert>

SNS

X (Twitter)  
@pearl\_concert



Instagram  
@pearl.drums.jp



YouTube  
@pearldrums1946



お取扱店

ザ・パーカッショニスト2024

パールが創る、すべての打楽器奏者  
指導者へ向けたフリーマガジン

# the Percussionist

ザ・パーカッショニスト

## 2024

## 2024年度 全日本吹奏楽コンクール 課題曲特集



佐々木 祥

仙台フィルハーモニー管弦楽団  
打楽器奏者



武藤 厚志

読売日本交響楽団  
首席ティンパニ奏者



中村 拓美

大阪フィルハーモニー交響楽団  
ティンパニ・打楽器奏者



山本 貢大

群馬交響楽団  
打楽器奏者



## 課題曲 推奨楽器案内



平尾 信幸

神奈川県フィルハーモニー管弦楽団  
打楽器奏者



Pearl

## 《徹底解説》2024年度 全日本吹奏楽コンクール 課題曲Ⅰ

# 行進曲「勇気の旗を掲げて」

(第33回朝日作曲賞受賞作品)

渡口 公康

解説:

仙台フィルハーモニー管弦楽団 打楽器奏者

## 佐々木 祥

Yasushi Sasaki



さて皆さん、行進曲を演奏しながら歩いたことはありますか? 「うちの学校はマーチングもやっているよ」という人は歩くどころか、走ったり踊ったりしながらの演奏経験があると思いますが、通常、歩きながらの演奏経験は意外に少ないのではないのでしょうか?

行進曲というのは、自分が歩いたり、人を歩かせたりなど、歩いている場面を描写した音楽形式です。そしてこの曲は作曲家ご本人もおっしゃっていますが、実際に歩きながら演奏が出来る様に作られています。ならば、歩いてみませんか?! 足踏みでもいいです。ただし、足先をベタベタと動かしてテンポを取る様な動きはダメ。左右の足をしっかり上げて、床をガッチリ踏んでテンポを取って下さい。そしてそのまま演奏してみましょう。これが楽勝と思いきや意外と難しい。その後1人で出来る様になったら、4人で足踏み(歩き)しながら。「ここが速い」とか「ここが合わない」など、細かい練習をするよりも成果が上がると思いますし、行進曲に大切な、歩く推進力をつかむ事が出来ると思います。さらに他の楽器の人も巻き込んでみんなで歩いてみましょう!

では、楽譜を見てみましょう。「うちのパーカッション、スネアのロールをだれも出来ません…(涙)」などという事のない限り難しい音符はありませんね。楽譜を読むのが遅い人でもすぐに演奏が出来る様になると思います。そんなこの曲でワランク上の打楽器を目指すには…ズバリ音そのものです。いい音を出しましょう。チューニングをしましょう。普段からためにチューニングをしていますか? 楽器をいじっていますか? では早速、スネアドラムのチューニングキーと、ティンパニのチューニングキー(この曲では使わないですが)を持って来てください。

…何分わかりましたか?3分以上はアウト!それだと普段全く使っていないという事ですね。とにかくチューニングキーは常に楽器のそばにあるということが大事です!

さて、「スネアドラムは歯切れ良く、バズドラムはよく響き、低音の中に芯のある音を…」などと簡単に言います(私も言います)が、実はそれが非常に難しい。例えばバズドラムです。演奏団体ごとにメーカーやサイズだけではなく、張ってあるヘッドも、そしてそのヘッドを何年使っているかも違う。という事は持っているその楽器ごとに1番いいチューニングを施さないと(探さないと)いけないという事になります。たまに、太鼓のネジを回すのが怖いという人がいますが、怖くないですよ～ そんな簡単には壊れません。もし、やる気が時間があったら、思い切って、リムもヘッドもスナッピーも、一旦全部外した後に掃除をして、再び組み立てをしながらチューニングもする(ヘッド交換時がベスト)なんていうのはどうでしょう? 元に戻せなかったら、打楽器に詳しい人をお願いするか、楽器屋さんにお問い合わせください。怒られる事はないです。楽器のメカニズムを知るイコール、楽器の調整(チューニング含む)が出来るということになります。

実際、ヘッドはどの位の張力で張るのが良いのでしょうか?表と裏のバランスは? 「裏は表よりちょっと低め」とか「○音に合わせると良い」とか、チューニングのセオリーはちょっと調べれば出て来ますが、それに素直に従う前に色々試してみるのが良いと思います。裏の方を張り気味にしてみたり、すごく鳴り出したなんて事もあります。極端にペロンペロンにしてみたり、パンパンに張ってみたり、ダメな状態を知ることも大切だと思います。音楽というより実験とも言えますが楽しい

ですよ。チューニングや調整は楽しくやりましょう。「あの人が楽器をいじると、いい音が出始めるけれど、どうやっているのか聞いてみよう」なんて事は、プロの打楽器奏者の間でもよくある話です。私も40年近く打楽器奏者をやらせてもらっていますが、いまだに試行錯誤です。お互い頑張りましょう。

さて次はシンバルです。行進曲のシンバルはバズドラムと一緒に頭打ちを叩き続けるのが定番ですが、この曲ではポイントとなる場所にしかシンバルは出て来ません。逆に目立ちますので、いい音を出したいですね。

例えば、クラリネットやトランペットなど、打楽器以外の人は「いい音を出せる様になりたい!」と、日夜ロングトーンの練習をしているじゃないですか。シンバルでいい音を出すために、じっくりと長時間の練習をした事はありますか? 実際は中々ないですよ。シンバルに限らず、打楽器は音符が叩けたら「はい、この曲は出来上がり、OK!」ってなってしまうがちですが、いい音を出そうとか、ここはこういう場面だからこういう音を出そうとか、出している音自体に注目して練習してもらいたいと思います。『ザ・マーチ』ともいえるこの曲では、そのちょっとした違いが大きな音の違いになって表れると思います。

最後になりますが、この曲は『入学式』や『卒業式』の入場曲にピッタリだと思います(作曲家も式典で使ってくださいと言っています)。コンクールでこの曲を選ばなかった学校も、そういう時にぜひ演奏してみてください。『勇気の旗を掲げて』というタイトルもピッタリです。コンクールが終わっても、広く長く演奏される事を願っています。

## 《徹底解説》2024年度 全日本吹奏楽コンクール 課題曲Ⅱ

# 風がきらめくとき

近藤 礼隆

解説:

読売日本交響楽団 首席ティンパニ奏者

## 武藤 厚志

Atsushi Muto



この曲を演奏する際にとても気をつけなければいけないことは音色。息遣い、空間、響きを意識した音作りです。

他の楽器の動きをよく理解して、それに沿った音色を作る必要があります。楽器の選択やバチの選択もとても大切になってきます。そして同じ楽器や同じバチを使う上でも、弾く場所や強さ、スピード感、などを駆使して、よりその場に適した音色を追求してみてください。

打楽器なので、「叩く」と表現されますが、この曲において打楽器を叩くところはほとんど見当たりません。叩くではなく、奏でる、弾く、といった柔らかい音のイメージがとても大切です。「ドン!チン!シャン!」ではなく、「ボーン、ツーン、シューーン」といった感じ。でしゃばりすぎず、とはいえ引込みすぎて空気のようにすぎず。絶妙な良い加減を探して下さい。

打楽器は料理に例えるなら、スパイス、調味料です。メインのお肉やお魚では無く、味付けです。せっかく美味しいお肉を仕入れても、ソースをドバドバかけてはメインの味を損ねてしまいますし、隠れすぎても印象に残りませんよね。甘味、塩味、旨味、などをイメージしながら曲の全体像と、その場にあったアクセント付けや香り付け、素材の旨みを引き出す醍醐味を楽しんで下さい。

それでは楽器別にポイントを挙げてみましょう。

### <ティンパニ>

基本的には、大きい方から(32" 29" 26")3台で演奏できるかと思います。全体的に頭の大きなバチを用いて、打点がキツくなりすぎないように注意して下さい。

□からのフレーズは4分音符しかない、と単純にイメージせず、バンド全体を後ろから前へ推し進める

強い意志と方向性を作り上げて下さい。決して大きく叩いて先頭を走るのでは無く、後ろから堂々とみんなを支える役割です。

### <per.1>

サスペンドシンバルのクレシェンドは、とても雰囲気を作る大事な動きなので、後ろに膨らませるのか、早めに膨らませて充実させるかなど工夫してみてください。

ウィンドチャイムもとても繊細な表現が求められます。トリルマークに上下がありますが、あくまでおおよその目安にしてください。ただ低い方から高い方に、高い方から低い方へと指でなぞるだけでは無く、耳をよく使いながら、「あ、これ綺麗だな。」と思う動きを探してみてください(バーの根元を弾く、先の方を弾く、小指で滑らかに、トライアングルピーターを使う、スピード感に緩急つける、あえて余韻の邪魔をしないため弾かない時間を作るなど)。音の消し方も、余韻の残し方を大切にふんわりとお願いします。

トライアングルも、綺麗な倍音を意識してクラベスと会話しながら、余韻たっぷりの素敵な音色を追求して下さい。

### <per.2>

バズドラムは、pひとつの弱い音もしっかりふくよかなサウンドを出して下さい。クレシェンドも手数を増やして叩き過ぎず、一つ一つの音に重みを持って広がりのあるサウンドを作ってください。□からは音は大き過ぎず下支えとして、バンド全体を下から突き動かす様なおおらかなイメージで。

クラベスは p ですし、4分音符ですが、響きの余韻がとても大切なので、弾いた後に「カン!」と音が止まっ

てしまわない様に、注意!(ただし、音を伸ばす、とは少し違う。あくまで響きを意識して下さい。)

### <per.3>

グロックンジュビールはとても大切な役割が多いです。ハーモニー役、メロディ役、スパイス的に、キラキラしたり、まるやかにしたりと、演奏箇所によって様々な色合いを作ってみて下さい。フルートなどと一緒に演奏する箇所は、こちらからもしっかりとメロディーを歌って、ハモらせたり、音を寄り添わせる気持ちを大切に。

□の二つ前の所はとても意味のある響きなので、音を小さくしていくのではなく、3音とも音のハーモニーの動きをしっかりと聞かせながらも遠のいていく感じで。音量記号はあくまで目安です。他の楽器とのバランスを考えるさじ加減であると同時に、どんな音色が要求されるかのヒントになります。p=小さい音ではなく、柔らかい音、優しい音、愛らしい音、などの表現も含まれます。

スレイベルは、たった2か所しか出てきません。それ故に特徴的でしっかりした音色が必要とされるため、場面転換の一つの象徴として意識してみてください(クラベス、トライアングルも同様です)。もし音色の追求に行き詰まった際は、練習番号の隣に記載されている、「amabile」(アマビレ)「piu mosso」(ピウモッソ)「brillante」(ブリランテ)「tranquillo」(トランクイロ)をより深く読み取り、どんな場面なのか、どんな事を言いたいのか、自分だったらどう表現したい、などを考えてみて下さいね。

ぜひ、打楽器セクションが一丸となり、聴衆が「この音色、素敵だね」とか「おお、今度はこっちの音も素晴らしい!」と思わせるような心に残る魅力的な音色を出し合ってください。

## NEW フィルハーモニック "RFP" コンサートトム

### ■メロディックで色彩豊かなコンサートトム

ワイドなダイナミクスと解像度の高いサウンドを誇る「フィルハーモニック"RFP"コンサートトム」。今回、新たにトムマウントシステム"R2-AIR"とスィーベルラグ"STL-100"を採用し、一層伸びやかかつ鮮やかなトムサウンドを実現しました。



【8インチ~16インチ トム7点セッティングイメージ】

## NEW RFP コンサートトム 4点セット

### ■チューニングが決まりやすい!

コンサートトムの最もポピュラーなサイズ(10",12",14",16")4台をピックアップして、さらにスタンドもパッケージし、お値打ちな価格に設定した「セット」です。



品番 PTRF0246D/SET  
#384 ネイチャーブラック  
価格 ¥389,400(税込価格) ¥354,000(本株価格)  
セット 10"(パーチ/メイプル)  
内容 12"(メイプル)  
14",16"(マホガニー/メイプル)  
トムスタンド T-935(x2)

## NEW トムマウントシステム



トムを4つのフローティングポイントで均等に支えるマウントシステム。フローティングポイントをトムの中心に近づけ、負荷を減らすことで、いかなるセッティングでもトム本来の音色を引き出し、サスティーンを向上。付属のダンパーディスクの使用でサスティーンの微調整が可能。フィルハーモニック"RFP"コンサートトムに標準装備。



【R2AIR セッティングイメージ】

【トム装着イメージ】

## 《徹底解説》2024年度 全日本吹奏楽コンクール 課題曲Ⅲ

# メルヘン

(2024年度全日本吹奏楽連盟委嘱作品)

酒井 格

# 3



# 中村 拓美

Takumi Nakamura

### 解説:

大阪フィルハーモニー交響楽団  
ティンパニ・打楽器奏者

どんな音を出したいですか?そこには音色、歌い方、音程、リズム、音量なども含まれます。是非コンサートに行ったり、言葉にしてみたりスコアを読んでみましょう。

今回はスコアから私のアイデアをご紹介します。誰をリードするのか、何に合わせるか、その前からの流れはどうなっているのかなどたくさんの情報がそこにあります。

#### 冒頭から [A]

ティンパニは和声的にも楽器の配置的にもFの音が弱くならないように注意。ソロ的な動きなのでハッキリと発音したいですが、硬いマレットで力むと音が潰れます。タッチのスピードでコントロールしましょう。打つ場所も大切。手前から真ん中の距離の1/3もしくは1/4くらいを打てるように練習しましょう。

スネアドラムは木管の動きを歌えるようにし、上行していることを意識して叩いてみましょう。ロールと打ち終わりはライトなニュアンスで良いです。チューニングはヘッドの張り具合とスナッピーを調整します。どちらも緩くしすぎず、大きな音も小さな音も歯切れの良い音がするようにしましょう。

バスドラムとシンバルは、金管の和声を意識して演奏するとニュアンスが分かりやすいです。バスドラムの音はチューニング、マレット、打ち方、打つ場所など色々な要素がありますが、左手でヘッドを押さえながら打つことでニュアンスを変えられます。どのくらいの範囲をどういう圧をかけて触れるかを研究しましょう。打つ場所は輪郭がしっかり出る「真ん中」が打てるように練習してみてください。そうすれば必要に応じて真ん中をはずすことが出来ます。

#### [A]

バスドラムの装飾三つはシングルストロークで、右利きなら左からスタート。4分音符に重心がくるように、少しくレシンドするようなニュアンスで。左手の

ミュートは出来ないで、必要なら膝などを打面に当てると音色をコントロール出来ます。

トライアングルはその直前のサクスのソロを歌えるようにしておきましょう。

#### [B]

バスドラムは打ち込み過ぎずに、クレシンドの頂点に深みを作るくらいのニュアンスで。

#### [C]

2小節目はf一つなのでffにならないように決めましょう。音の切り方をバンド全体と揃えるようにして、2拍目に被らないように。

ウッドブロックはサクスの呼吸とメロディを感じて出られるようにして、軽い可愛い音色を探しましょう。

グロッケンにはrit.の加減が難しいところですが、フルートと一緒に練習させてもらい、歌い方を揃えるための合わせをしてみてください。

#### [D]

スネアドラムの裏打ちは休符を重く捉えすぎないのがコツです。さらっと推進力をもってやる為にシンコペーションとして捉えたり、メロディを歌ったりしながら出来るか練習を。クレシンド、デクレシンドもメロディのニュアンス程度で良いのでやりすぎないように。

#### [E]

タンバリンはトランペットのコピーのつもりで。16分音符は難しいですが、スタンドに立てたり、膝に置いたりして両手でやっても良いです。その場合、皮の音が響き過ぎないように少くだけミュートしましょう。私が片手でやるなら、ドアノブを回すような動作で、指先を使って「タカタン」とやります。「カ」が親指です。お試しあれ。

48小節目の4分休符は凄く大事な空白なので、しっかりと音を止められるように処理の練習をしましょう。

#### [H]

まずワルツの曲を調べてたくさん聴いてみてください。オーケストラの演奏も是非。その上でグロッケンには優しい音色が鳴るように、振り過ぎず柔らかなタッチで演奏を。

#### [I]

タンバリンも[H]からのメロディを歌いながらやってみるとニュアンスが掴みやすいと思います。あくまでも木管とのバランスということを忘れずに。

#### [K]

ティンパニのfpはfを1発鳴らしたらすぐにロールを始めなくても、楽器が響いているのでその響きの中からロールを始めてみてください。ストロークも速くしすぎず、響きを繋げるような意識を。

#### [M]

2小節目4拍目のスネアドラムは少しハッキリ。[N]の1小節前も次の銅鑼や低音のfpを引き出すようなつもりで盛り上げましょう。

#### [N]

銅鑼は深い音色を目指しつつ、全体の人数が減るのでバランスに注意しましょう。

ラスト4小節のティンパニとスネアドラムは16分音符の頭抜きが出てきますが、休符のところも叩いて練習をして、慣れたら抜くようにしてみるとスムーズになります。

全体にアドバイスが重複するような箇所は省きましたが、以上のようにスコアを参考に、管楽器としっかりコミュニケーションをとりながら練習をしたり、アイデアを出し合うとより一層楽しいですよ。みんなで作り上げていくことを楽しみながら頑張ってください。

## 《徹底解説》2024年度 全日本吹奏楽コンクール 課題曲Ⅳ

# フロンティア・スピリット

伊藤 宏武

# 4



# 山本 貢大

Kota Yamamoto

### 解説:

群馬交響楽団 打楽器奏者

Es dur と言えば英雄の調ですね。音色やテンポ間、フレーズの付け方など、まずは堂々とした雰囲気とはどんなものかというのをイメージしてみてください。

テンポが108ということは少し遅めのマーチかなと思ってしまいますが、遅いマーチという解釈ではなく、やはりこのテンポからも堂々と歩を進める音楽感(曲想)を示していると思われます。

小太鼓奏者はロールのテクニックとして1拍に対して「RLRL」と16分音符の振りの速さで叩ける様にしましょう。必要以上にロールを細かくすると、広がりのあるサウンドが得られません。

アクセント付き4分音符のロールは、5連符の振りの速さで、始めの2つのストロークを詰めて演奏すると、グッと厚みのあるロールの出だしを作ることが出来ます。上級者はぜひ試してみてください。

ティンパニを含む打楽器全般に共通するのは、リズムを歪めないこと。

大太鼓とシンバルの8分音符が続くところ(3~4小節目など)や、ティンパニと小太鼓の8分休符と16分音符2つのリズム(5小節目や16、17小節目など)では、リズムが後ろによって、くっつかない様に注意が必要です。

mfという表記に対してどうアプローチしていくかは各奏者、バンドによってしっかりと考察されるべきところです。

74小節目から[E]までの長いdim.は長い時間を要する上にmpが真ん中に置かれており、何となくdim.するのではなく、きちんとmpを通過していく意識とコントロールが必要です。各楽器の基礎練習をする時点でmf/mp/p/ppを意識して響きを作りましょう。

#### [E]~[G]

私はエルガー作曲『行進曲 威風堂々 第一番』を思い浮かべました。調性やメロディー、テンポは異なりますが、小太鼓の役割は似ていると感じました。参考にしてみてはどうでしょうか。

装飾音2つは同じ箇所を打つのではなく、外側から内側に1センチ程度動かして打つと、本音符に向かって膨らみを持つことが出来ます。

何ヶ所か出てくる3連符は、詰まりすぎないように注意です。1拍に対する6連符を正確に取る練習をしてから、同じリズム幅で3連符も正確に取りましょう。

ティンパニは、ロールにしなくても良さそうなどの何かが所か、あえて「ロール」と書いている印象があります。

例えば28小節目や115~119小節目、128小節目などは、単音で演奏してもおかしくはありませんが、「ロール」と書かれています。

ロール奏法というテクニカルな所で響きが振り回されることなく、出したい音色、役割をしっかりとらえて演奏しましょう。

音程に関して、オクターブが出てくるのは非常に珍しいです。4度音程と同じく、オクターブ音程も逃さず正確に捉えましょう。

グロッケンは、一緒に奏でるパートが箇所によって異なります。つまりは音色をその都度変化させていくべきでしょう。

ファンファーレでは華やかに、スケールを奏する時は滑らかに、メロディーの時は歌う様に。

ピッコロ & フルートと一緒に所はハッキリとキラキラ可愛らしく、などイメージを共有しながら合わせていくと良いでしょう。

音色の変化をつけるにあたってマレットを変えるのも一つの手段です。

マーチにおける大太鼓とシンバルは、響かせる所とリズムを刻む所の使い分けを明確に持たたい。

バランスとしてシンバルだけではズンとした重厚な響きは生まれませんし、大太鼓だけでは華やかなサウンドに欠けます。ユニゾンで奏する時はバランスに気を付けて良いサウンドを作りましょう。

最後に出てくるトライアングルのffのロールで全てを台無しにしないように。適切な音色、音量で華やかに奏しましょう。

ロールはロングトーンです。ガチガチ叩いてしまうこと、細すぎるピーターの使用は控えましょう。

## 福島あつシグネチャースティック

■リニューアルを経てひときわ光るヒッコリーモデル

NEW 品番:601H/2 【ヒッコリー製】 価格:¥1,980(税込)

601H/2は反発を損なわない範囲内で、601Hよりもネックを太く、重心をチップ寄りにする事でウェイトも乗りやすく、サウンドもよりリッチになりました。

好評発売中 品番:602M 【メイプル製】 価格:¥1,980(税込)

メイプル特有の暖かい音色が特徴。太めグリップの安定感により弱音のコントロールが容易なモデル。

好評発売中 品番:603K 【カタロックス製】 価格:¥4,730(税込)

メキシカン・エボニーとも呼ばれる非常に密度が高いカタロックス製の重厚なモデル。

※価格はいずれも1pr.

601H/2



(16 x 402mm チップ:ボール型)



【グリップ側】



【チップ側】

## NEW SABIAN HHX Overture

■力強さと深みを兼ね備えたイノベティブなモデル

DCI Santa Clara Vanguardのパーカッションスタッフ、ポール・レニック氏の監修によるモデル。HHXならではのすばやいレスポンスと、高域から低域まで一貫したバランスの良さが特徴です。とりわけシンバルのきらびやかさと音量が必要な吹奏楽曲で活用できるモデルです。

HHX-18VTR-B (ブリリアントフィニッシュ) 18インチ ¥128,700(税込)

HHX-20VTR-B (ブリリアントフィニッシュ) 20インチ ¥146,300(税込) ※要注発注





# 2024年度 吹奏楽コンクール 課題曲推奨楽器

監修:

神奈川フィルハーモニー管弦楽団 打楽器奏者

## 平尾 信幸

Nobuyuki Hirao

この推奨打楽器解説の原稿を書きながら、ふと思いついた事がありました。もう何十年も昔の事です。当時指導していた中学校の吹奏楽部に「T君」という打楽器の男の子がいました。彼には軽度の発達障害がありましたが、いつもニコニコ穏やかで、真面目で一日も休まずに練習にきていました。吹奏楽コンクールの自由曲に選んだのは「朝鮮民謡の主題による変奏曲」。これは部員にとっても難曲といえる中、さてT君をどのように…と考えた顧問の出した結論は冒頭から9小節目のトライアングル1発だけの参加でした。かくして本番で彼は奇跡のような完璧な一音を出し、感動したメンバーはいつもより何倍もいい演奏をし、ゴールド金賞Get! 部員の仲間にとっても、涙でぐしょぐしょになるほどの喜びとなり、そしてそれを会場で聞いた彼のお母さまにとっても彼のトライアングルの一音は永遠のものになった訳です。果たして、長年勤めたオーケストラを卒業目前にした今、自分自身はそんな一発を一度でも出したことがあるのか?という思いが心に渦を巻きます。皆さんのコンクールでの健闘を祈ります。

### 課題曲Ⅰ 行進曲「勇気の旗を掲げて」(第33回朝日作曲賞受賞作品)

スネアドラム ① フィルハーモニック“PURE” PHTV1455S/C

古典的な正統派行進曲です。バッテリーもオーセンティックな布陣で臨みたいのでコイルスナッピーに拘りたい。そこで、スナッピーが標準(コイル)仕様のフィルハーモニック“PURE”は鉄板。カスタムクラッシュや、コンサートシリーズ“メイプル”にSN-1420Dを装着するのも魅力的です。

クラッシュシンバル ① HHX シナジー ミディアム HHX-18SYM  
② AAX コンサート・バンド AAX-18CB

マーチのシンバルと言えばHHXシナジー・ミディアムは王道ですが、使いこなすにはそれなりの努力と忍耐が必要。もっと楽に快適に演奏を楽しみたい人に超お勧めするのがAAXコンサートバンド・モデルです。軽量で爽やかな音色は初心者にもピッタリ。

バスドラム フィルハーモニック“ST”モデル PBA3618ST

グロッケン アダムス テーブルグロッケン AD-GD26



### 課題曲Ⅱ 風がきらめくとき

最大のポイントは、作曲家自身も指摘している編成の大小だと思います。編成に応じた楽器のチョイスが重要です。

バスドラム ① フィルハーモニック“ST”モデル PBA3620ST  
② フィルハーモニック“プレミアム”モデル PBA3620PBST  
③ フィルハーモニック“ST”モデル PBA3618ST

大編成の場合や、マーラーの交響曲によく出てくる、大地を揺るがすような深くリッチな重低音をイメージするなら、PBA3620PBSTやPBA3620ST。小編成の場合や、深い瞑想中の心臓の鼓動のようなサウンドを表現するなら、PBA3618STがおすすめです。

グロッケン ① アダムス コンサートグロッケン AD-GCA33  
② アダムス テーブルグロッケン AD-GD26

輝く無数の星々の煌きを感じられるような大胆さと、繊細さを兼ね備えた幅広い表現力を持つAD-GCA33がおすすめです。小編成の場合や、雨上がりの葉に光る一粒の水滴のようにチャミングに演奏したい派にはAD-GD26が適しています。

サスペンドシンバル セイビアン アーティザン・サスペンド VL-20AS

この曲に関しては大編成、小編成ともにVL-20ASを強く推薦いたします。

ウインドチャイム WC-01

クラベス CL-02

トライアングル SAB-OT6、SAB-OT8

スレイベル SB-25L



### 課題曲Ⅲ メルヘン (2024年度全日本吹奏楽連盟委嘱作品)

スネアドラム ① フィルハーモニック“キャストアルミ” PHA1450/N  
② フィルハーモニック“ソリッドメイプル” PHM1450/C

ミュージカルのオープニングやチェイサーを連想する楽しい曲です。ポップスにもクラシカルな作品にも対応できる、高いユーティリティを持つこの楽器がピッタリ。

バスドラム フィルハーモニック“ST”モデル PBA3620ST

冒頭5小節や[N]からの3発は聞かせどころですね。36”×20”のサイズが圧倒的存在感を示してくれます。また、このシリーズは深胴サイズにもかかわらず軽快な刻みに魅力的に対応出来るのが凄い!

クラッシュシンバル ① セイビアン アーティザン・シンフォニック VL-18ASMH  
② セイビアン ニューシンフォニック・ヴァイニーズ HHX-18NSVN

国内プロオーケストラでの保有数も多く、定番サウンドになっているアーティザン・ミディアムヘヴィ。良い感じに鳴るまで少し時間がかかります。根気よく育ててください。

サスペンドシンバル ① セイビアン アーティザン・サスペンド VL-18AS  
② セイビアン HHXサスペンド HHX-18S

ゴング セイビアン チャイニーズ・ゴング SAB-CHG34

シロフォン アダムス ソリスト・シロフォン AD-XS1HA35

グロッケン アダムス テーブルグロッケン AD-GD26

ウインドチャイム WC-01

ウッドブロック WB-L、WB-S

トライアングル SAB-OT6、SAB-OT8

タンバリン PETM-1018GS



### 課題曲Ⅳ フロンティア・スピリット

アルヴァマー序曲、アルセナール、アルメニアンダンス…  
聞けば一瞬で胸が熱くなる吹奏楽オリジナル作品の超定番曲。  
そんな名曲へのオマージュとも言える素敵な作品には正装で臨みたいですね。

スネアドラム ① フィルハーモニック“キャストアルミ” PHA1450/N  
② フィルハーモニック“ソリッドメイプル” PHM1450/C

欧米諸国でも人気のアルミキャストモデルはあらゆるダイナミクスの変化にもその品のある音色を損なわないことが最大の特徴です。ノーブルなこの作品にイチ推しです。

バスドラム フィルハーモニック“プレミアム”モデル PBA3620PBST

この大太鼓から生まれるサウンドは打音ではなくベルカント!  
そのクオリティはもはや至高と言えます。勇者の歩みを表現するに相応しい楽器です。

クラッシュシンバル アーティザン“プレミアム” VL-18ASPM

煌びやかで高貴な余韻は、仏像の“光背(光を表す背中の装飾)”のようで神々しくさえます。  
[1]からエンディングまでの数発は聴衆の魂を揺さぶるに違いありません。

サスペンドシンバル セイビアン アーティザン・サスペンド VL-18AS

トライアングル SAB-OT6、SAB-OT8

